

広報



第493号

あくね



(水鉄砲の作り方を教わる子どもら)

じよらずだなあ おじいちゃん

昔の遊びで
楽しく交流

西目小学校

「おじいちゃん、おばあちゃんと楽しく遊ぼう」と、西目小学校では一月二十三日、お年寄りとの交流会が開かれました。

おじいちゃん、おばあちゃんから昔の遊び道具の作り方を教えてもらったり、一緒に遊ぶなどして、お年寄りに対する思いやりや親睦を深めるために行われたもので、一、二年生はおはじき遊び、三、四年生は水鉄砲作り、五、六年生は縄作りを実施。

おじいちゃん、おばあちゃんはニコニコしながら自分の孫に教えるかのようにやさしく指導。子どもたちも「やっぱり、おじいちゃん、おばあちゃんは上手だなあ」と、うなずきながら昔の遊びを楽しんでいました。

63年
2月号

が一体となり 住みよい地域づくり

第1回市婦人大会

当市においても、高齢化や地域における連携意識の希薄化等が進んでいる中で、婦人の組織的活動に対する期待が高まっています。

そこで、各婦人団体の単独活動では限界があるということから、市内の十二の婦人団体が交流と親睦を深めながら一つの輪となり、一体となって「心の通じ合う地域づくりをめざそう」とスタートしました。

市内の各婦人団体が一同に会して今後の婦人の役割を認識し、一体となった活動を展開しようとする婦人団体連絡会主催による第一回婦人大会が一月三十日、市中央公民館で開催されました。

これまで婦人団体連絡会の名称はあったものの実際には活動するまでに至っておりませんでした。厳しい環境の中でどうしても連携の必要性が迫られ開催の運びとなったわけです。

大会には、市婦人会や農協婦人部、漁業婦人部など十二の婦人団体や市議会議員など約三百人が出席。まず、奥ますえ大会会長が「この厳しい時代だからこそ各団体が交流と親睦を図りながら婦人の役割を認識し、一体となって地域づくりのためにがんばりましょう」とあいさつしたあと、各団体がそれぞれ役員紹介や自分たちのこれまでの活動状況、今後の事業計画などを発表しました。

このあと市議会議員も加わり、三グループにわかれての分散会が

参加婦人団体

(順不同)

- 地域婦人会連絡協議会
- 母子寡婦福祉会
- 阿久根市農協婦人部
- 三笠町農協婦人部
- 阿久根市漁協婦人部
- 黒之浜漁協婦人部
- 中央生活学校
- 食生活改善推進員協議会
- 生活改善グループ連絡研究会
- 更生保護婦人会
- P.T.A.連絡協議会母親代表
- 遺族会婦人部



レクリエーションで交流を深める婦人の皆さん

行われ、「婦人団体がお互いに協力しながら高齢化社会への対応と青少年の健全育成をどのように進めたらよいか」のテーマで話し合い

婦人自らも

積極的に学習を

市地域婦人会連絡協議会

奥ますえ(62)



婦人会は「心の通い合う家庭、いたわりあふましく地域社会の創造」をめざして活動を展開してき

婦人一人一人が

絆を強め 地域に温かさを

阿久根市農協婦人部

児玉 静(64)



私たちは農村婦人の地位の向上と健康で明るい暮し、住みよい地域づくりをめざして、それぞれの

ました。

しかし、急速に進む高齢化社会への対応や青少年の健全育成、交通安全運動等は単独団体では解決できない課題であり、今こそ婦人の力の結集が肝要な時と思います。

今回の婦人大会で、各団体との一層の交流と親睦を深め、連携を図りながら地域福祉活動に積極的に取り組み、明るい家庭、社会を建設しなければなりません。

心豊かで、住みよい郷土づくりを推進しながら、婦人自らも積極的に学習すると共に、社会参加に努めて参らなければならないと思っています。

支部で自主的な活動を進めています。

しかし、現在地域はもとより家族間の連帯感がうすれており、これでは大きな問題である高齢化の対応、青少年育成など、理想とする住みよい郷土づくりはできないと思います。

そこで、この厳しい時代にまず私たちは一人一人が絆を強め、地域の温かさをとりもどすことが大切だと思いますが、農村婦人部だけでは限界がありますので市内の婦人団体が一体となり「愛の声かけ運動」などのとり組みが必要だと思っています。

婦人団体 めざそう



各団体から多くの婦人が参加し、盛りあがった大会

「独居老人に愛の声かけ運動」と
「育成会等への行事に積極的参加を」

が行われましたが、レクリエーションなどですっかり気持ちがあうところとけあったのか和やかな雰囲気の中で活発に意見がだされました。最後に全員で、映画「ここは我が街」の鑑賞をしたあと「私たちが

は、今後更に交流と親睦を深めながらうまく連携を図り、心豊かで住みよい郷土づくりに積極的に取り組んでいきたいと思います」と、大会宣言案が採択され、盛会のうちに終了しました。

□分散会での主な意見内容は次のとおりです。

- 青少年育成活動には親も積極的に参加すべきである。
- 独居老人などに「愛の声かけ運動」を早速に実施すべきである。
- 老人と子どもと一緒に遊ぶ機会をもっと増やし、子どもに思いやりの心を持ってほしい。
- あいさつをよくする子どもたちの多い地区は問題児はいないのではないか。あいさつをする運動を望む。
- スポーツ少年団に学校の先生もはいてほしい。
- 親が勉強中心の考え方を持っており、自然体験など不足しているのではないか。
- 育成会等の行事に婦人部も積極的に参加する。
- 地域の大人が地域の子どもの育てていくような考え方を持っていてほしい。
- 婦人団体と老人との交流の場を持つてほしい。

婦人団体と連携を深め 諸問題に対応

阿久根市漁協婦人部

上松 信子(54)



▼私たちが漁協婦人部は、昭和三十三年発足以来今日まで順調な歩みが続けて参っております。しかし、

近年特に漁業及び漁村を取りまく諸環境は誠に厳しいものがあります。その中で、部員一人一人が良き知恵を出し合い、物心両面に豊かで活力ある漁村づくりをめざしがんばっております。

これまで、他の婦人団体等へ漁食や生命と海を守る天然石けんの普及にも力を入れておりますが、今後さらに市内各婦人団体との連携を深めながら諸問題に対応していく必要があります。

このことが引いては婦人部の組織強化や漁村地区における村づくりにもなっておりますのではないかと考えています。

母親も社会的活動に 積極的な参加を

市PTA連絡協議会母親代表

鮫島 安子(45)



▼高齢化社会を迎え、うるおいのある心豊かな地域づくりには将来を担ってくれる子どもたちの育成

が大きくかわってきているのではないのでしょうか。

子育ての一番近くにいるのは母親です。子どもたちに、どんな人間になつて欲しいのか、また、自分たちはどのような社会を築き上げていかなければならないのか、よく考える必要があると思います。

そのためには、私たち母親も、いろいろな社会的活動に積極的に参加し、見聞を広めなければならぬ。重要なことはもちろんのこと、市内の婦人の皆さん方も一緒に、青少年育成を考えていただくことが地域づくりにおける大事なことだと思っております。



元気に泳ぐイワシのぼり（市役所）

今年も大好評

イワシのぼりもさつ便

とれたての新鮮なイワシを安い価格で全国に送り届け、イワシの良さを見直してもらい消費拡大を目的としたふるさと便が今年も始まり、申し込み受け付けや発送にぎわいをみせています。

申し込み受け付けは一月五日から始めましたが、同日は今年のイワシふるさと便を昨年よりも盛り上げようとイワシのぼりを市役所に掲揚。イワシのぼりは五尺、四尺、三尺の長さの三匹でそれぞれ「イワシさん、イワシちゃん、イワシくん」と名づけられています。掲揚式では、イワシを送る委員会長の川畑強市長が掲揚を行い、関係者ら約百人はこのイワシのぼり

を見つめながら、今年の目標である三万箱をめざそうと誓い合いました。

目標3万箱を大きく上回る勢い 早めに申し込みを ☎734455

発送するイワシは約四匹（四十匹〜五十匹）で発泡スチロール箱に水詰めしたもので、県内はその日に、県外は翌日に届けられます。また、発送するイワシと一緒

料理説明書や市内の小学校の子どもたちが書いた「イワシだより」も添えて発送されます。
よそにいる親せきや、お世話になった方々などに送られたら喜ばれることはまちがいないと思います。

申し込み期限は二月末日までですので、早めに申し込みください。

イワシ箱
約四匹（四十匹〜五十匹）

料金（送料込）
九州管内（離島を除く）千円
その他全国 千五百円

申込受付
昭和六十三年二月二十九日まで
午前八時三十分〜午後五時

☎734455
発送
三月上旬まで



新鮮なイワシがいっぱいの宅配箱

「イワシだより」も好評

単人小学校四年 田上 健
このイワシは、阿久根で取った新鮮な魚です。ぼくは、魚を食べるといったらイワシしかありません。イワシはなんと薬になるというのです。ぼくは、しらなかつたけどやっとわかりました。それは、成人病を予防するためにもいいそうです。歯もじょうぶになりますので、ぜひ食べてみてください。
きつと大好きになると思います。わたしたちの育ちざかりにいい食べ物です。

西目小学校六年 宇都美由紀
阿久根のイワシはとてもおいしいです。
油がたくさんのついで、まるまる太っています。フライにして食べてもおいしいし、焼いて食べてもおいしいです。
学校でも、よくイワシがです。頭からガシガシと食べるとおいしいです。
イワシはおいしいし、体にいいから、ぜひ、みなさんもおいしいイワシを味わって食べてください。

所得 税

納税相談は

2月29日から3月4日までです

市役所2階会議室

昭和六十二年分の所得税の確定申告は二月十六日から始まり三月十五日までですが、阿久根市分の納税相談は二月二十九日から三月四日まで（午前九時～午後四時）となっております。

所得税は、あなた自身が正しく所得を計算し、税金を計算して納付する申告納税制度をとっていますので、所得金額や税額は正しく計算し、申告と納税は期限内に済ませてください。

確定申告をしなければならぬ方が期限までに申告しなかったり、間違った申告をしますと、後で加算税や延滞税を納めなければならぬこととなります。



確定申告しなければ

いけない人

間違った申告をしますと、後で加算税や延滞税を納めなければならぬこととなります。

次のような方は、確定申告をしなければなりません。

- ① 六十二年分の事業所得、不動産所得などの合計所得金額が所得控除（基礎控除、配偶者控除、扶養控除など）の合計額を超える方
- ② サラリーマンであっても次のような方
- ③ 給与の年収が千五百万円を超える方
- ④ 一か所以上から給与を受けている方
- ⑤ 給与所得や退職所得以外の所得金額の合計が二十万円を超える方

なお、白色申告者で事業所得、不動産所得や山林所得がある方は、確定申告書に収支内訳書を添付しなければならぬことになっております。

また、総収入金額の合計額が三千万円を超える場合には、確定申告をした方を除き総収入金額報告書を提出しなければならぬこととなっております。

申告すると所得税が

還付される人

サラリーマンで、確定申告をする必要のない方でも、次のような方は確定申告をすると、源泉徴収された所得税が還付されることがあります。

- ① マイホームをローンなどで取得した方
- ② 多額の医療費を支払った方
- ③ 災害や盗難にあった方
- ④ 年の途中で退職し、再就職していない方

固定資産課税台帳の縦覧
今年は4月に行います

固定資産課税台帳の縦覧は毎年3月に実施しておりますが、今年は評価替えの年にあたるため4月に行います。なお、詳しくは広報3月号でお知らせいたします。

申告書は、できるだけ自分で書いて提出してください。

納税も申告期限と同じ日までにしなければなりません。給与税額が五万円を超え、かつ金銭で一度に納めるのが困難な事情がある場合は、五年以内の年賦により分割して納める延納の制度があります。

贈与税の申告は、贈与を受けた年の翌年二月一日から三月十五日までです。

計画的出荷により価格安定を

農産物集出荷貯蔵施設の建築着工

脇本東部地区

脇本東部地区の農業者の願いであった農産物集出荷貯蔵施設の起工式が一月十二日、建設地の桐野下区で行われました。



工事の安全を願って行われた起工式

脇本東部地区では基幹作物である実エンドウの収穫時が重なることなどから大量の実エンドウを出荷すると価格が暴落し、安定した価格が望めず、近年その作付が伸び悩んでおりました。そこで、実エンドウをはじめとする農産物の集出荷貯蔵施設を設置し、需要にあつた計画的な出荷を行い、価格の安定に努めると共に、生産意欲のある担い手農家の育成を図ろうというものです。

同施設は三笠町農業協同組合が国や市の補助を受けて建設。鉄骨造平屋建て面積は約四百六十平方メートル、総事業費は約五千六百万円です。

起工式には、新橋勝記助役や西田福七三笠町農協組合長など約五十人が出席し、工事の安全を祈願。完成は三月中旬頃の予定ですが、関係者らは同施設の果たす役割に大きな期待をよせています。

水のカーテンに歓声 消防出初式



冬空にすばらしい水のカーテンをつくった放水式

新年恒例の消防出初式が一月六日、市民会館広場で開かれました。式には、消防署や市内全分団、少年消防クラブ、海洋少年団など約四百人が参加。観閲や服装点検などに続き、代表分団による小隊訓練やポンプ操法を披露。このあと優良分団や退職団員、十年以上の勤続団員などの表彰が行われました。

表彰受賞者

(敬称略)

- (市長) 折口分団 桑原城分団 佐藤分団 多田分団 大川分団
- (消防庁長官) () は分団名
- ▽退職報償銀杯伝達者 中野庄吉(大川) 若松義二(尾崎)
- (県消防協会) 功績章・勤続章(二十年) 大田弘治(中央)
- ▽績章 功績章(十五年)



川畑市長から表彰を受ける団員

- 白肌守(弓木野) 角秀吉(中央) 柿元敏明(中央) 宮内清一(中央) 牛之浜一男(中央)
- (県知事) 勤続章(十年) 飛松義行(西目) 高原熊雄(鶴川内) 松永新市(牛之浜) 黒塚春喜(桑原城) 中村正明(三笠) 千年原政和(三笠) 川原克郎(中央) 波留和典(中央) 松永益次郎(牛之浜) 田島健二(多田) 田添良久(桑原城) 竹原辰一(黒之瀬戸) 西園善信(元西目) 富吉安徳(元佐) 園田敏雄(元古里)
- (県協会出水支部長) 勤続章(十五年) 牛之濱順一(牛之浜) 恒吉年治(折口) 西園春大(多田) 末吉満(多田) 山口幸春(田代)

スポーツ

さわやかに新春の汗 各地区で駅伝にぎわう

三笠中Aが優勝

二月三日開催

- 三位三笠中A 二位三笠中B 三位出水工業高A 四位出水工業高C 五位三笠中C 六位出水工業高B (他にスポーツ少年団や市役所チームなどもオープン参加)

高之口Aが優勝

二月十日開催

- 一位高之口A 二位佐瀬A 三位飛松A 四位佐瀬B 五位飛松B 六位高之口B 七位芦

筒田が優勝

二月十日開催

- 一位筒田 二位永田上 三位折口 東 四位内田 五位牟田 六位大下 七位水田下 八位陣之尾 九位大林 十位丸内

隼人Aが優勝

二月十日開催

- 一位隼人A(八郷) 二位隼人F(小連) 三位隼人E(小連) 四位隼人C(八郷) 五位隼人G(小連) 六位隼人B(八郷) 七位隼人D(八郷)

川北Aが優勝

二月十七日開催

- 一位川北A 二位川南A 三位川



「早くタスキを渡して」とお母さん選手も一生懸命(鶴川内校区)



- ▽優良団員
- 飛松義行(西目) 松永新一(牛之浜) 川原克郎(中央) 波留和典(中央) 中村正明(三笠) 千年原政和(三笠) 奥早俊則(大川) 高原健雄(鶴川内) 田添良久(桑原城) 田島健二(多田) 竹原辰一(黒之瀬戸)
- (団員)▽勲績章(十年)
- 佐海富士男(佐海) 赤瀬川忠治(赤瀬川) 馬場陽一(古里) 牛之濱美良(山下) 松木博(三笠) 川畑武美(大川) 田嶋輝男(折口) 谷口義美(桑原城) 藤崎博海(中央) 白肌政明(弓木野) 井坂敬一(黒之瀬戸)

大丈夫? あなたの火の用心

春の全国火災予防運動

2月29日〜3月13日

寒さが身にしみ込む季節になりましたが、何かと火を使うことの多いこの時期は火災が発生しやすくなります。

一月二十九日からは、春の全国火災予防運動が始まりますが、火災の恐ろしさをもう一度認識し、常に火の用心に心掛け、少しでも気になったら火の元を確かめるようにしましょう。

- ### 火の用心七つのポイント
- 1、寝たばこや、たばこの投げ捨てをしない。
 - 2、子供は、マッチやライターで遊ばせない。
 - 3、風の強いときは、たき火をしない。
 - 4、天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
 - 5、家のまわりに燃えやすいものを置かない。
 - 6、ふろの空たきをしない。
 - 7、ストープには、燃えやすいものを近づけない。

出火原因の大半は あなたの注意で防げます

こうした日ごろの努力が生命と財産を守る大きな柱となるのです。

ところで、当市の火災発生状況の出火原因ですが、たき火をはじめ、たばこ、ガスコンロなどいづれも一人一人が気をつければ防げることばかりです。

そこで家庭では次の「火の用心七つのポイント」を家族全員で十分注意し、火災のない明るい毎日が過ごせるようにしましょう。

赤Aが優勝

▼第十一回山下校区駅伝大会 (一月十七日開催)

一位赤A 二位白A 三位白B

段が優勝

▼第十一回阿久根小PTA親子駅伝大会 (一月十七日開催)

一位段 二位大尾 三位新町 四位中村 五位湯 六位寺山 七位波留 八位浜 九位大丸 十位浦 十一位上野 十二位高松

九州六大学の名門チーム 八幡大学野球部約百人が来阿

3月5日から14日まで合宿練習



福岡県にある八幡大学野球部(硬式)の皆さんが三月五日から十四日までの十日間、当市の総合運動公園野球場で合宿練習を行います。

同大学野球部は、九州六大学で常に上位を占めている名門チームであり、今回、植林一久監督以下約百人の部員が国民宿舎あくねに宿舎をかまえ、昨年完成した総合運動公園の野球場で技術向上のため汗を流します。

また、小中学生を対象にした野球教室や、阿久根市選抜チームとの親善試合なども実施される予定です。

市民の皆さんも、めったに見られないレベルの高い大学の野球練習ですのでぜひご覧ください。



アルバム

⑦1211内214へ



式のあと、臨本小学校や阿久根小学校などの卒業生はそれぞれ母校に集まり、卒業時に埋めたタイ

小学生時代の思い出 今、自分の手に

昭和六十三年市成人式が一月五日、市民会館で開かれました。今年の成人式には男百七十九人、女二百一人、計二百八十八人が出席。式では、これまでの思い出をふりかえりながら、さらには本日、大人になった喜びと自覚を持ったため、のキャンドルサービスやヨットで世界一周をした笠沙町の迫止人さんの講演などが行われ、成人者は感激するとともに決意も新たにしています。



小学校の時の作文を手にして「オイ、なつかしがね〜」
(臨本小)

ムカブセルを廻り起こしました。タイムカブセルとして使用したつぼの中には、プランデーや作文、図画などが入っており、それを手にした成人者はなつかしく小学生時代を思い出していました。

社会のために なる大人に 成人式



キャンドルサービスで誓いをたてる成人者

「太郎さんの網はいい網、引きさえすれば金千貫千貫」

倉津区でまほめ行事

倉津区で1月14日、新年恒例のまほめ行事が行われました。

昔は、家の麦をほめてまわる農作祈願の行事も、現在、麦をつくる人はほとんどいないため、その家の職業などをほめてまわります。

小中学生の男子だけでT字型のツエを腰にあて、腰の底から声をふりしぼりながら、それぞれの家の繁栄を祈りました。



今年も元気に1年を！ 元日に泳ぎ初め

市水泳協会主催による泳ぎ初めが1月1日、五色浜海岸で行われました。

参加者は小学生から大人まで約100人。好天に恵まれましたが、しかし、何と云っても冬の海。冷たいというよりも痛いという感じの海水でしたが、多くの父兄らの見つめる中、参加者は元気に泳いでいました。





みんなの

行事・催し物など
お寄せ下さい。

家庭教育の在り方を学ぶ、 職場を訪問し講座開催

市教育委員会では昨年の末から今年1月にかけて、阿久根ゼンチクなど4社と青年会議所を訪問し家庭教育セミナーを2回ずつ開催。この中で上野製作所は1月22日に2回目が行われ、受講者は約30人。

レクリエーションのあと元小学校長の古園清一先生の講話に、参加者らはうなずきながら熱心に家庭教育のあり方について聞いていました。



やったぞ 県大会で初優勝、

阿久根中学校剣道スポーツ少年団

県スポーツ少年団大会が昨年の12月25日、鹿兒島市で開かれ、阿久根中剣道スポーツ少年団が初優勝しました。

大会には1チーム3人で各市町村の予選を勝ち抜いてきた23チームが参加。阿久根中は1回戦から準決勝まで順調に勝ち進み、決勝戦でも鶴池中学校(鹿兒島市)を2対1で敗り、念願の優勝に大喜びしていました。



「えっ北海道から雪ダルマ」

阿光保育園

大川出身で北海道に住む中野千秋さんから親せきで阿光保育園に勤務している浅野かよ子さんに「ふるさとの子どもたちに見せてあげて」と、雪ダルマが宅配便で届けられ、早速、園児たちに披露されました。

発泡スチロールから取りだした雪ダルマは約4キロのミニダルマでしたが、園児たちは遠い北海道からのかわいいプレゼントに大喜びでした。



「もっと高く上げれ」 楽しくタコ上げ大会

臨本小学校

臨本小学校では1月30日、下村海岸でタコ上げ大会を実施しました。

タコは各児童が工夫して作ったもので、飛行機を形どったのや色とりどりの自慢作ばかり。

児童らは、晴れわたった冬空に「もっと、もっと高く上げれ」と歓声を上げていました。

このあと全員で同海岸の清掃も行い、さわやかな汗を流しました。



子どもたちに剣道指導15年

(故)八郷清さんに 最高位「範士」の称号



範士の免許を受けとる奥さんの利加子さん(円内は故八郷清さん)

昨年三月、八十三歳で亡くなられた八郷清さん(八郷区)に、このほど全日本剣道連盟から剣道では最高位の「範士」の称号が贈られ、その伝達式が一月十日、単人小学校で行われました。

教士七段だった八郷さんは、母校である単人小中学校(現在は単人小)の子どもたちに十五年にわたって剣道を指導し、子どもたちからはもちろんのこと、父兄や先生たちからも大変喜ばれ、その熱心さには心をうたれるものがありました。

ました。今回の授与は、それらの業績が認められ、七段取得から二十年経過しないと与えられないという名譽ある範士の称号が贈られたものであります。

実行委員会を結成して開かれた伝達式では、遺族らを招き、親交のあった人や小中学生など約五十人が出席。奥さんの利加子さん(73)に免許を伝達したあと、小中学生らによる追悼試合などが行われ、八郷さんの遺徳をたたえま

農事だより (2月中旬～3月末) 県阿久根農業改良普及所



◎果樹の管理
整枝、剪定の時期となります。落葉果樹は、二月下旬までには終わるよう早めに実施します。温州みかんは、本年、裏年の園では間引きを主体に、連年結果園では切り返しを主体に実施します。

◎整枝摘芯
早い地域では二月中に開花が十三節～十五節に達するので摘芯を行います。遅い地域でも分枝が盛んに発生しますので余分な枝は早目に除去して光線が下位まで当るよう主枝を誘引しましょう。

◎肉用牛の管理
肉用牛は、耐寒に順応するため、被毛が多くなりシラミが発生する時期になり、牛が落着かなくなりますので、駆除しましょう。

◎ソラマメの管理
播種後から年明けまで暖冬続きで生育がすすみ、例年より二週間程度早まっているところが多いです。十一月植えも主枝が抽つてま

◎甘しよの育苗
これから、甘しよの伏せ込み時期になります。育苗日数は、55日程度ですので、植付期から逆算して、伏せ込み期を決定します。

市長賞に 大草ゆうきさんと 上平たまきさん(大中)

昭和六十二年読書感想文コンクール
上平たまきさん(大中)
大草ゆうきさん(脇小)

- 昭和六十二年読書感想文コンクール
の入賞者が次のとおり決まりました。
(敬称略)
- 市長賞 大草ゆうき(脇小) 上平たまき(大中)
- 議長賞 浜之下志貴(脇小) 辻夏織(三中)
- 教育長賞 岡山千草(大小) 行船

- 野なおみ(尾小) こつてまいこ
- まさ木あきみ しんはしたかゆき
- 田原さおり 新町真琴 本真理
- 子 濱辺勇生 日富瀬典子(阿小)
- まつさきひろゆき 大石敦子(鶴小)
- わかまつしんたろう 鶴岡由加子(大小) 瀬と山てつし(田小)
- 栞仁志(西小) 新坂上美保子 栞さおり 河北成吾(阿中) 佐澤洋一郎(鶴中) 谷田美香(大中) 深田由香利(三中)
- 入選 ふじかわしんいち(単小) はか八十五人。

グループ紹介
52

「男女集会」

田代校区尾原成人学級

社会勉強を重ね、教養と親睦の輪を広げる



「男女集会」は結成以来八年、会員数二十二人です。みとを「夫婦」としなかつたのは夫婦だけでなく誰でも、いつでも人会できるという意味からであり、市の社会教育課に「尾原成人学級」として登録し指導を仰いでおります。年度初めに年間計画を立て毎月第三土曜日の夜集會を行い、各方面の方に話を依頼したり、感動の映画に涙を流し、自分の生き方を反省させられたりします。また、七宝焼の講習や年金についての話を聞いたり踊りの練習に興じ校区誌踊り大会にも数年参加しました。その他

会員の健康づくりを図る意味で健康講話を聞いたり、あるいは奉仕作業として農取集場所の清掃等も行っています。

昨年は社会教育課職員の方々とソフトボール親善試合を行い、楽しい一時を過ごしました。年一回の研修旅行も会員の大きな楽しみのひとつであります。

近所隣でも顔を合やす機会が少ない昨今、月一回の集會は私ども会員にとって楽しみであり、近所同志の親睦を深める為に大いに役だっています。

代表者(小幡義人)

図書館だより

今月の新着図書



▽上前淳一郎「読むクスリ Part 8」▽青野聡「人間のいとなみ」▽蓮藤周作「妖女のごとく」▽片岡義男「頼よせてホノルル」▽川西蘭「これれもの」▽椎名誠「新橋島森口青春篇」▽村松友規

「作家後い」▽田辺聖子「焼うかれ」▽松本清張「信玄戦旗」▽三浦綾子「私の赤い手帖から 忘れえぬ言葉」▽田村京子「捕鯨船団女ドクター 南氷洋を行く」▽堀田潮「実録竹下登」▽伊丹十三「フランス料理を私と」▽井上靖「異域の人 自選西域小説集」▽宮尾登美子「わたしの四季暦」▽マルグリット・デュラス「愛と死、そして生活」▽真藤伸彦「はばたけ、生命よ お父さんの育児日記」

▽阿久悠「喝采」▽落合恵子「優しい傷」▽松本侑子「巨食症の明けない夜明け」▽山村美紗「小京都連続殺人事件」

おかあさん 36

ありがとうございます



龍乃輔くんと中内田ゆきき子さん(お母さん)

内田区

中内田龍乃輔(8)歳

おかあさんのしごとはかんごふさんなので、やきんがあります。よる、じいちゃん二人でいるときは、すこしさびしいけど、おうちにいるとき、いっしょにゼリーをつくったり、おりがみをしたり、うんとあそんでくれるから、ゆるしてあげます。

これからも、たくさんおのびよう気の人たちをたすけてあげてね。ぼくも、しっかりするすばんするから、あんしんしておしごとをしていいよ。

阿久根歌壇

雲一つなき大空を馬の舞ふ捕鯨干しつっその声聞こゆ
編本 赤崎 タエ

枇杷咲けば枇杷にまつはる徳ひ出の深くなりつつ年を重ねをり
琴平町 川知 スミ

降り来し娘らつきつきに去りゆきて二人にもとの静けさ度る
鴻 川知 ヨツ

中国に眼を癒さんと発つ友を送る師走のあかつき寒し
本町 河南 節子

郵便よりの母が持ち来し寒ざくらつぼみの園さ一枝を活く
赤瀬川 下田 京子

小雨降る中を娘は発ちてゆくさかる車を胸あつく送る
赤瀬川 遠矢 律

振袖の晴れの娘の成人を祝ふ度數に夫徳ぼるる
藤本 野村かつえ

幼らのひと日遊びし砂場にてあるがままなる砂のゆふかけ
高ノ口 松本 光志

退院後二十口履えしと妻の云ふ声の明るし元日の朝
赤瀬川 藤瀬 紀夫

ワンちゃんのひきとり
3月1日・10日
午前10時〜10時30分
保健センター



阿久根に生きる^⑩

吉野 又夫さん (38) 新町区

キノコ「マッシュルーム」栽培にかける

新町区に住む吉野又夫さんは西洋キノコとして人気の高いマッシュルームの人工栽培に取り組み、毎日、各市場への出荷におわれ、がんばっております。

マッシュルームは真昼二時から五時の白いまんじゅう型のもので、その食べ方としては焼き肉やすき焼き、グラタン、スパゲッティなど幅広く使われ、子どもたちからも大変人気があります。

「品質は自信がつかまりましたので、できれば今後はがんばって栽培施設を増やし生産量上げたい」と、意欲的に話される吉野さんの頭には、マッシュルームにかける熱意がありありと伺えました。



白いまんじゅうの形をしているマッシュルーム

「品質は自信がつかまりましたので、できれば今後はがんばって栽培施設を増やし生産量上げたい」と、意欲的に話される吉野さんの頭には、マッシュルームにかける熱意がありありと伺えました。

本格的には昨年の四月から年間栽培に乗り出し、現在、福岡や長崎、鹿児島市などの市場に出荷し市場側からも品質が大変良いとの好評を受けております。

マッシュルームの栽培は気温や発育湿度、換気などが大変難しいとされ、それだけに九州地方での栽培は珍しく重宝がられています。

友だちの輪^⑩

臨本浜区

西浜 保子さん (23)

(有)阿久根スポーツ勤務



- 趣味 趣味は多すぎて……
- 好きなことば 魂
- 理想の男性 自分と性格が反対の人
- 仕事の心がまえ マイペースでがんばること

※友だちを紹介してください。
上野区の上松スミ代さん
次はあなたの出番です。

ハイイ元気だよ

倉津成志くん (3)

倉津敏さん (倉津区) の長男

「元気すぎて困るほどです。食べ物なんでもよく食べます。

このまま元気で明るく育ててほしいと、願っています。」 博子さん(お母さん)



誕生 おめでと



出生児	保護者	(区名)
村岡 義弘	剛	(上野)
平川 雄基	初	(上野)
川俣 里美	政広	(上原)
倉津 喜和	良秀	(濁)
宮前 太一	晃	(高松)
迫口 和也	耕蔵	(桐野下)
佐々木 優也	義孝	(黒之浜)
楠木 聖也	真二	(瀬之上)
橋元 寛幸	善昭	(寺山)
岩崎 愛	満則	(寺山)
半禮住 奈子	宗明	(半之浜)
山下 あゆみ	孝男	(大丸)
黒崎 瞬一	純一	(一段)
迫田 翔也	勝広	(筒田)
懸野 崎愛美	栄司	(濁)
岩切 龍生	好隆	(寺山)
井上 久美子	博樹	(新町)
波留 美雪	雪夫	(新町)
小屋 祐樹	孝雄	(上原)
寺地 杏里	国政	(新町)
上橋 茜	三郎	(一段)
永田 裕美	直	(波留)
大鹿 綾	洋一	(大渡)
中村 龍彦	周二	(仲仁田)
梶尾 健悟	豊文	(橋之東)

在宅医さん

日曜、祭日の在宅医の診療時間は午前9時から午後5時までです。急患の方以外はご連絡ください。

大塚眼科	030306 (浜)
田中外科	030553 (大丸)
脇本病院	021221 (橋之西)
3月6日	
第耳耳鼻咽喉科	020040 (栄町)
内山病院	031551 (高松)
浜之上医院	026000 (脇馬場)
3月13日	
阿久根内科	020578 (琴平町)
喜多医院	020038 (大丸)
黒木外科	020200 (下村)
3月20日 (春分の日)	
有村産婦人内科	034180 (栄町)
北園外科	020016 (町)

「めいふくを お祈りします

死亡者	年齢	区名
牛之濱 豊彦	75	(牛之浜) 松永義満
末吉 廣喜	74	(深田) スエマツ
中村 靖恵	42	(尾崎) ミヤ子
折田 タカ	87	(町) 康彦
新橋 シズ子	50	(倉津) 英喜
冷水 村雄	61	(大丸) 康子
畑間 トメ	77	(新町) 貞子
東 半助	92	(高松) キミ
富路 芳賢	79	(内田) オケイ

大下 本貴雄	61	(大下) アヤ子
高原 スエノ	64	(梅) 正邦
大田 兼吉	56	(山馬場) ナツエ
松下 フク	71	(尻無上) 統一
楠木 新助	74	(瀬之上) トメ
花木 成義	85	(仲仁田) カスミ
松水 チマノ	77	(牛之浜) 仙蔵
遠矢 ヨ子ギク	85	(上野) 豊園ホーム
中原 シツエ	78	(梅) 紀文
松本 久義	58	(橋之東) 良子
牛ノ濱 實	82	(牛之浜) 國治
中国 ツルマツ	92	(牧内) 神之田優
餅越 セン	97	(弓木野) 義蔵
川崎 アヤ	51	(尾崎) 勲
松林 淳	65	(橋) サワ

池田 豊秀	47	(上野) サチコ
濱之上 早雄	77	(黒之上) 正志
金原 兼一	81	(大丸) 山岡道毅
花田 新太	80	(橋) ムツ
竹原 良一	63	(八郷) ツシ子
上三垣 セツ	89	(荻野) 吉平
丸塚 盛蔵	78	(尾原) 幸盛
新戸 紋太	90	(飛松) 馨
赤瀬川 クメ	84	(中村) 美義
下園 コヤナ	84	(尻無上) 準人
潮田 武夫	81	(上原) ツルエ
神之田 チスノ	69	(仲仁田) 種治
薬瀬 勇之助	82	(永田下) クミ
池之上 ヤエ	80	(濁) 忠志
中野 幸男	55	(仲仁田) ナツ子

社協だより

阿久根石油 (脇馬場) 020038
 3月21日 (振替休日)
 国立療養所阿久根 031331 (新町)
 林胃腸科外科 036339 (大丸)
 石原医院 020045 (橋之東)

次の方々から市社会福祉協議会に、香典返しとしての寄付がありました。ありがとうございました。

松下 秀男 (尻無上) 折橋 勇 (濁)
 高水 ムツエ (山馬場) 薬瀬 千里 (田代下) 末吉 スエマツ (深田)
 柿田 ヒサ子 (中村) 隈元 幸子 (古里) 藤園 喜蔵 (大川島) 川畑 善治 (本之牟礼) 西園 眞蔵 (高之口)
 桜井 サカエ (脇本浜) 長谷川 正則 (段) 花木 カスミ (仲仁田) 高原 正邦 (梅) 浜崎 修市 (佐濁) 新橋 英喜 (倉津) 松元 キヨノ (浜) 楠木 トメ (瀬之上) 東 キミ (高松)

給油所の日曜当番店

2月28日	
寺下 石油	(橋之西) 022077
マルハ商事	(濁) 021555
3月6日	
落合 石油	(上原) 020055
池上 石油	(新町) 020807
3月13日	
阿久根 石油	(港町) 022430
築瀬 石油	(赤瀬川) 021093
3月20日	
田中 石油	(大川) 020039

篤志寄付

○大牟田市にお住いの大連泰一さんから、広報送付のお礼として寄付をいただきました。ありがとうございました。

花田ムツ (橋)

共同募金、歳末たすけあいに協力ありがとうございました。
 共同募金実績額
 四百五十八万五千七百円
 歳末たすけあい実績額
 百二十八万七千八百四円

いろいろな理由で社会的に恵まれない方々三百八十二人にお配りしました。
 市民の皆様は善意に厚くお礼申し上げます。

市営住宅の入居者を募集

市では、これから空家になる市営住宅と、現在鶴川内柵区に建設中の市営住宅（四戸）の入居者を募集します。

入居申請など詳しくは市役所都市計画課建築係までおたずねください。

▼募集期間 昭和六十三年二月一日から二十九日まで

昭和63年度児童館入館申請について

現在、市では尻無児童館、牛之

浜児童館、鶴川内児童館、赤瀬川児童館、瀬之浦児童館、黒之浜児童館の入館申請の受け付けを各児童館で行っていますので申し込みください。

計量器の検査

3月16日から24日まで

計量法に基づく計量器の定期検査が次の日程で実施されます。

取引上または証明上などに使用する計量器を持っている方は必ず検査を受けてください。

▼3月16日 大川出張所11時から15時 農協牛之浜支所15時30分から16時30分
▼17日 高之口公民館10時から11時30分 三笠町農協13時から15時30分
▼18日 三笠

一年間の成果をここに！

第5回働く婦人の家まつり

- とき 3月5日(出) 13:00~17:00
3月6日(日) 10:00~15:00
- ところ 働く婦人の家
- 内容
 - (1)作品展示
 - (2)講演会
 - 日時 3月5日(出) 13:30~15:00
 - 講師 羽島サチ(作家)
 - 演題 「私の歩いて来た道」
 - (3)学習成果発表
 - 日時 3月6日(日) 13:00~15:00
 - (4)バザー
 - 日時 3月6日(日) 11:00~12:30

講師紹介
羽島サチ先生
南日本文化賞受賞、「みなみの手帖」の主筆 女流文学者として市広く活動中

みなさん、ぜひおいでください

町農協10時から15時 ▼22日 中央公民館11時~15時30分 ▼23日 中央公民館10時から15時30分
▼24日 中央公民館10時から15時

労働保険の加入は

おすみですか！

労働者を一人でも雇用している事業主は、事業主、労働者の意思の如何にかかわらず、労働保険（雇用保険・労災保険）に加入しなければなりません。

ただし、個人で五人未満の労働者を雇用する農林水産業については任意加入です。

詳しくは、出水公共職業安定所 阿久根出張所 ☎73-3400におたずねください。

財形進学

融資の案内

▼融資を受けられる方
財形貯蓄をしている勤労者

(直接融資)

財形貯蓄をしている勤労者に進学融資の貸付を行う事業主又は事業主団体(転貸融資)

▼お貸しする資金
入学金、授業料など

▼融資額 財形貯蓄残高の三倍 (最高二百万円)

▼貸付条件
○返済方法 毎月払い、ボーナス時払いなど

○返済期間 五年以内

○利率 年五・五八%

○保証人 一人

▼借入申し込み先
財形進学融資業務取扱金融機関

詳しくは、雇用促進事業団九州支部 ☎092-431-376
6 最寄りの財形進学融資業務取扱金融機関まで

理学療法士募集

国立療養所阿久根病院

▼募集人員 一人

▼待遇 面接などの時に説明

▼採用時期 二月中旬以降
その他、詳しくは同病院庶務係まで ☎73-3331

語学標準 美化 やめようね

投げすてポイ捨て美化の敵

鶴川内中学校二年 東郷 仁士

▼税務相談日
3月22日(火) 10時~15時
阿久根商工会議所

▼交通事故相談日
3月10日(木) 9時30分~16時 市民相談室

▼年金相談日
3月22日(火) 10時~16時 市役所

人口	29,374 (-12)
世帯数	10,282 (+2)
男	13,671 (-1)
女	15,703 (-11)
住民基本台帳	2月1日現在
人口	29,374 (-12)
世帯数	10,282 (+2)

編集後記

イワシふるさと便がにぎやかに
行われていますが、ある朝、写真
撮影に行きますと息をつく暇もな
いぐらいみんな一生懸命です。
写真をとっているうちに、手伝
えなくて申しわけないなあという
気持ちになります。しかし、これ
も与えられた仕事であり仕方な
いことだと自分に言い聞かせるの
ですが、だれです「写真は一日、
発送は何日もあるのだから」と言
われるのは。

(英)